

平成22年度 川越市公開事業点検 点検結果

No	事業名	点検結果	評価区分					主な意見
			廃止	民間化	国・県	市(改善)	市(継続)	
1	人材育成の推進(職員研修)	市(改善)				6		人材育成は重要で充実すべき事項である。個々の研修ニーズの把握や効果測定を行うことにより、今後もより効果的に研修を行うべき。
2	市内循環バス運行経費補助金	市(改善)	1			5		利用者の料金負担のあり方や路線体系の見直しを行うべき。バス会社の新規参入や経営努力を促す方策を検討すべき。
3	庁用自動車管理	市(改善)				6		庁用車の保有台数や人員配置に関する見直しを行うべき。
4	学校体育施設の開放	市(改善)				6		より多くの市民の利用を促進するために一層のPRを行うべき、夜間照明費などについて利用者への受益者負担を求めるべき。
5	要介護高齢者等手当支給	廃止	4			2		事業の目的・効果があいまいである。支給対象者の見直しが必要である。
6	総合健診・スマイル健診事業	廃止	4*			3		国の健診(検診)制度変更に伴い特定健診などをより充実させるべき現状において、そのあり方を見直す必要がある。
7	環境マネジメントシステム推進事業 (ISO環境マネジメントシステム定期審査委託)	市(改善)	2			4		ISO認証取得から約10年経過し、一定のノウハウを会得したのであれば、認証の維持にこだわらずに環境マネジメントを遂行すべき。
8	勤労者住宅資金融資	廃止	6					新規利用者が約10年いないことから、超低金利時代に市がこの制度を継続していく意義は乏しい。

*『6 総合健診・スマイル健診事業』については、評決同数のためコーディネーターが採決。

点検結果：廃止 3事業、市(改善) 5事業

- ・点検結果における『市(改善)』とは、市が実施すべき事業であるが、事業手法や事業内容において見直しを行うべきであるという結果です。
- ・点検結果における『廃止』とは、事業を廃止すべきであるという結果です。

これらの点検結果は、市の最終判断ではありません。